**様式第１１号**（その４）

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者 |  |
| 作成者氏名 |  |
| 作成者連絡先 |  |

小田原市重点対策加速化事業費補助金実績報告書・個票（チェックリスト）

【高効率空調・高効率照明】（自己所有）

【基本情報】

|  |  |
| --- | --- |
| 設置場所 | 小田原市 |
| ※ 小田原市以降を記入してください。 |
| 完成日[[1]](#endnote-1) |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| 導入機器の種類[[2]](#endnote-2) | 高効率空調 | ・ | 高効率照明 |

|  |
| --- |
| **高効率空調** |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設置費用 |  | 千円 |
| 補助対象経費(A) |  | 千円 |
| 補助金計算(B=A×1/2) |  | 千円(千円未満切捨て) |
| ※ 設置費用の分かる資料を添付してください。 |

|  |
| --- |
| **高効率照明** |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設置費用 |  | 千円 |
| 補助対象経費(C) |  | 千円 |
| 補助金計算(D=A×1/2) |  | 千円(千円未満切捨て) |
| ※ 設置費用の分かる資料を添付してください。 |

|  |
| --- |
| **交付金額** |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金申請額 | 高効率空調（B） |  | 千円 |
| 高効率照明（D） |  | 千円 |
| 合計（E＝B＋D） |  | 千円 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 再エネ電力[[3]](#endnote-3)の利用 | 無 | ・ | 有 |
| Bと500万円のいずれか低い額（F）（ただし、再エネ電力を利用する場合に限り、600万円のいずれか低い額） |  | 千円 |
| 補助金申請金額（F） |  | 千円 |

【チェックリスト】

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 高効率空調の場合、対象施設内に設置するものであり、従来の空調機器等に対して３０%以上省ＣＯ２効果が得られること。※　その旨が分かる資料（様式自由）を添付してください。 |
| □ | 高効率照明の場合、調光制御機能を有するＬＥＤに限ること。ただし、再エネ一体型屋外照明の場合はこの限りではない。※　その旨が分かる資料（様式自由）を添付してください。 |
| □ | 設備は、商用化され、導入実績があるものであること。また、中古設備でないこと。 |
| □ | 法定耐用年数を経過するまでの間、補助対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果についてJ-クレジット制度への登録を行わないこと。 |

　このほか、施工前後の写真を添付すること。

1. 支払日（領収日）と工事完了日のいずれか遅い方を記入してください。なお、工事完了日を記入 する場合、保証書等、工事が終了した日が分かる書類を添付してください。 [↑](#endnote-ref-1)
2. 高効率照明と高効率空調を同時に導入した場合は、それぞれの内訳を提出してください。 [↑](#endnote-ref-2)
3. 再エネ電力とは、「ＲＥ100　ＴＥＣＨＮＩＣＡＬ　ＣＲＩＴＥＲＩＡ」の要件を満たすもので、 再エネが１年間の総電力供給量の30％以上含まれる電気（ＦＩＴ電気の場合は、非化石証明書等 の使用により、実質的に再エネとなる電気）をいう。 [↑](#endnote-ref-3)